

# 住用川水系流域治水プロジェクト

【最終とりまとめ(案)】 ※全体（位置図・ロードマップ）

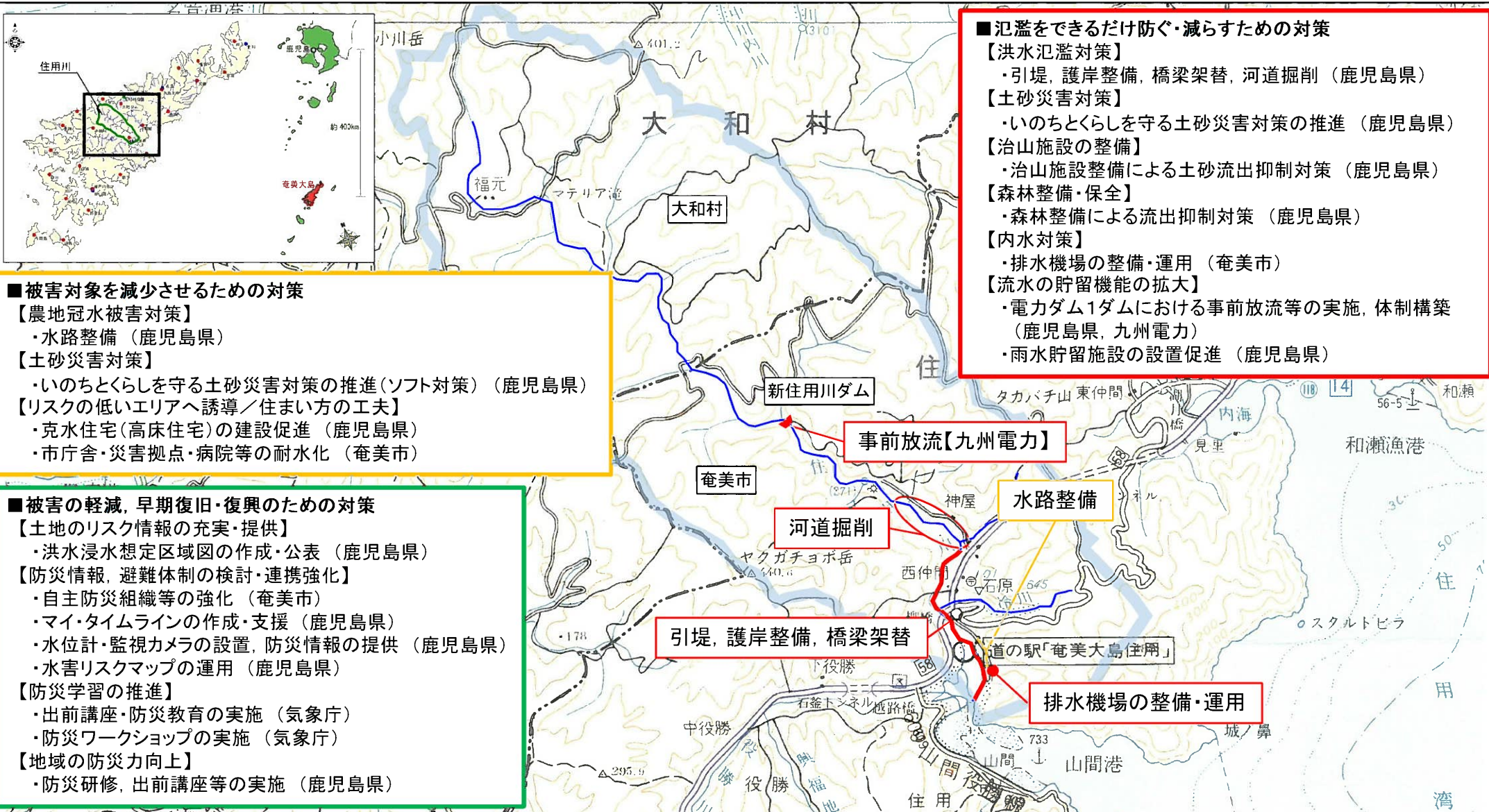
～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

住用川水系流域治水協議会

# 住用川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ(案)】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、住用川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、県管理区間においては、年超過確率1/30の規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 住用川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

- 住用川では、流域全体を俯瞰し、県・奄美市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
  - 【短期】住用川の中流～下流域において、西仲間・石原集落での重大災害の発生を未然に防ぐため、引堤・護岸整備・橋梁架替等の河川改修事業を実施。住用川上流域において、流下能力の向上を図るため、河道に堆積した土砂の掘削を実施。集落や国道58号における内水対策として、石原地区排水機場の整備・運用を実施。電力ダムにおける事前放流の体制を構築し、水害対策に使える利水容量を確保。
  - 【中期】住用川の中流～下流域において、引堤・護岸整備等の河川改修事業を主に実施。
  - 【中長期】住用川の中流～下流域において、引堤・護岸整備等の河川改修事業を主に実施。防災学習、土地のリスク情報の充実、防災情報の連携、自主防砂組織の強化等のソフト対策や、住まい方の工夫など、流域内の被害軽減を目指す。

区分	対策内容	事業主体	工程			
			短期	中期	中長期	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策 (引堤、護岸整備、橋梁架替 河道掘削)	鹿児島県	河道掘削	引堤、護岸整備、橋梁架替 5か年加速化対策完了	河道掘削	
	土砂災害対策	鹿児島県	砂防施設の整備 等			
	治山施設の整備 森林の整備・保全	鹿児島県 関係機関	治山施設の整備、間伐等の森林整備 等			
	内水対策	奄美市	石原地区排水機場の整備・運用			
	流水の貯留機能の拡大		鹿児島県 九州電力	電力ダム1ダムにおける事前放流等の実施、体制構築		
				雨水貯留施設の設置促進		
被害対象を減少させるための対策	農地冠水対策	鹿児島県	水路の断面拡幅による農地の冠水対策			
	土砂災害対策	鹿児島県	地域の防砂力を高める警戒避難態勢の強化			
	リスクの低いエリアへ誘導 ／住まい方の工夫	鹿児島県 奄美市	克水住宅(高床住宅)の建設促進			
			市庁舎・災害拠点・病院等の耐水化			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	鹿児島県	洪水浸水想定区域図の作成・公表			
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県 奄美市	自主防災組織等の強化			
			水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供、水害リスクマップの運用 等			
	防災学習の推進	気象庁 関係機関	出前講座・防災教育の実施、防災ワークショップの実施			
地域の防災力向上	鹿児島県	防災研修、出前講座等の実施				

気候変動を踏まえた  
更なる対策を推進